

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																																				
1 令和2年7月豪雨からの創造的復興 【施策1】被災者・被災地域の1日も早い復旧・復興に向けた取組み 施策1-①すまい・コミュニティの創造	213,968	85,680	1 土地区画整理事業 令和2年7月豪雨により甚大な浸水被害を受けた人吉市青井地区における災害に強いまちづくりの推進を図るため、まちづくり協議会等の意見を基に事業計画案を取りまとめた。その後、令和5年2月に国から事業が認可され、事業に着手した。	土地区画整理費のうち P347～P348																																				
施策1-③災害に強い社会インフラ整備と安心して学べる拠点づくり	59,890,308	29,323,558	1 河川等災害復旧事業等 令和2年7月豪雨により被災した公共土木施設の早期復旧を図るため、復旧工事を推進した。 <table border="1" data-bbox="925 639 1883 831"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年発生河川等補助災害復旧費</td> <td>9,065,542</td> <td>坂本人吉線(山江村)外606箇所</td> </tr> <tr> <td>過年発生河川等補助災害復旧費</td> <td>6,704,544</td> <td>川辺川(相良村)外505箇所</td> </tr> <tr> <td>河川等災害関連事業費</td> <td>2,514,448</td> <td>佐敷川(芦北町)外14箇所</td> </tr> <tr> <td>単県河川等災害関連事業費</td> <td>2,093,689</td> <td>県内一円</td> </tr> </tbody> </table> 2 災害関連緊急事業等 令和2年7月豪雨により土砂災害が発生した箇所について、緊急に砂防施設等の整備を推進した。 <table border="1" data-bbox="925 938 1883 1091"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害関連緊急砂防事業</td> <td>3,419,619</td> <td>川内川(球磨村)外17箇所</td> </tr> <tr> <td>災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業</td> <td>311,560</td> <td>滝の上(芦北町)</td> </tr> <tr> <td>災害関連地域防災がけ崩れ対策事業</td> <td>76,501</td> <td>平国下①(津奈木町)外2箇所</td> </tr> </tbody> </table> 3 砂防激甚災害対策特別緊急事業等 令和2年7月豪雨により激甚な災害が発生した一連区域の荒廃溪流において、再度災害を防止するため砂防施設の整備を推進した。 <table border="1" data-bbox="925 1198 1883 1313"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂防激甚災害対策特別緊急事業</td> <td>782,621</td> <td>中園川(球磨村)外16箇所</td> </tr> <tr> <td>特定緊急砂防事業</td> <td>236,369</td> <td>行徳川(八代市)外6箇所</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	現年発生河川等補助災害復旧費	9,065,542	坂本人吉線(山江村)外606箇所	過年発生河川等補助災害復旧費	6,704,544	川辺川(相良村)外505箇所	河川等災害関連事業費	2,514,448	佐敷川(芦北町)外14箇所	単県河川等災害関連事業費	2,093,689	県内一円	事業名	決算額	箇所名	災害関連緊急砂防事業	3,419,619	川内川(球磨村)外17箇所	災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	311,560	滝の上(芦北町)	災害関連地域防災がけ崩れ対策事業	76,501	平国下①(津奈木町)外2箇所	事業名	決算額	箇所名	砂防激甚災害対策特別緊急事業	782,621	中園川(球磨村)外16箇所	特定緊急砂防事業	236,369	行徳川(八代市)外6箇所	河川改良費のうち P334～P336 河川等補助災害復旧費のうち P405～P406 砂防費のうち P336～P337
事業名	決算額	箇所名																																						
現年発生河川等補助災害復旧費	9,065,542	坂本人吉線(山江村)外606箇所																																						
過年発生河川等補助災害復旧費	6,704,544	川辺川(相良村)外505箇所																																						
河川等災害関連事業費	2,514,448	佐敷川(芦北町)外14箇所																																						
単県河川等災害関連事業費	2,093,689	県内一円																																						
事業名	決算額	箇所名																																						
災害関連緊急砂防事業	3,419,619	川内川(球磨村)外17箇所																																						
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	311,560	滝の上(芦北町)																																						
災害関連地域防災がけ崩れ対策事業	76,501	平国下①(津奈木町)外2箇所																																						
事業名	決算額	箇所名																																						
砂防激甚災害対策特別緊急事業	782,621	中園川(球磨村)外16箇所																																						
特定緊急砂防事業	236,369	行徳川(八代市)外6箇所																																						

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																					
<p>(施策1-③災害に強い社会インフラ整備と安心して学べる拠点づくり)</p>			<p>4 直轄道路災害復旧事業 豪雨により被災した球磨川に架かる10橋については、道路法に基づく国の権限代行により復旧事業に取り組んでおり、西瀬橋については、令和5年2月に本復旧工事を完了した。残る9橋のうち6橋については、本復旧工事に着手するなど、復旧・復興に向けた取組みを促進した。</p> <p>5 単県道路災害復旧事業 令和2年7月豪雨において、道路流出や埋塞等が広域的に発生したことから、土砂撤去や安全対策等を実施した。</p>	<p>河川等補助災害復旧費のうち P405 ~ P406</p> <p>河川等単県災害復旧費のうち P407</p>																					
<p>【施策2】県内全域で取り組む災害に強い郷土づくり 施策2-①国土強靱化に向けた取組み</p>	53,254,163	30,632,997	<p>1 浄化槽整備事業 単独処理浄化槽やくみ取り槽から災害に強い合併処理浄化槽へ転換を促進するために、浄化槽設置者に補助を行っている市町村に対し補助を行った(35市町村)。 また、令和2年7月豪雨で被災した浄化槽設置者に対して補助を行っている市町村に対して補助を行った(5市町村)。</p> <table border="1" data-bbox="925 802 1888 954"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浄化槽整備事業</td> <td>98,919</td> <td>熊本市、外28市町村</td> </tr> <tr> <td>うち令和2年7月豪雨分</td> <td>4,771</td> <td>八代市、外4市町村</td> </tr> <tr> <td>公共浄化槽等整備推進事業交付金</td> <td>11,375</td> <td>八代市、外7市町</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業 土砂災害から県民の生命・身体を守るため、土砂災害特別警戒等区域内の居住者に対し、住宅の撤去及び土砂災害警戒区域等外への移転を支援した。</p> <table border="1" data-bbox="925 1062 1888 1246"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土砂災害危険住宅移転促進事業(砂防課)</td> <td>79,515</td> <td>熊本市 外26件</td> </tr> <tr> <td>危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)</td> <td>7,539</td> <td>八代市、天草市</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 橋りょう補修事業 県管理の道路橋において、耐震補強及び老朽化対策を実施した。 緊急輸送道路上の耐震対策を進めるとともに、老朽化対策として、橋りょう長寿命化修繕計画に基づく定期点検や予防保全的な修繕を行った。</p>	事業名	決算額	内容	浄化槽整備事業	98,919	熊本市、外28市町村	うち令和2年7月豪雨分	4,771	八代市、外4市町村	公共浄化槽等整備推進事業交付金	11,375	八代市、外7市町	事業名	決算額	内容	土砂災害危険住宅移転促進事業(砂防課)	79,515	熊本市 外26件	危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)	7,539	八代市、天草市	<p>環境整備費のうち P212 ~ P213</p> <p>砂防費のうち P336 ~ P337</p> <p>建築指導費のうち P322 ~ P323</p> <p>道路新設改良費のうち P328 ~ P330</p> <p>橋りょう維持費のうち P330 ~ P331</p>
事業名	決算額	内容																							
浄化槽整備事業	98,919	熊本市、外28市町村																							
うち令和2年7月豪雨分	4,771	八代市、外4市町村																							
公共浄化槽等整備推進事業交付金	11,375	八代市、外7市町																							
事業名	決算額	内容																							
土砂災害危険住宅移転促進事業(砂防課)	79,515	熊本市 外26件																							
危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)	7,539	八代市、天草市																							

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																					
(施策2-①国土強靱化に向けた取組み)			4 道路施設保全改築費 (国土強靱化分) 令和2年7月豪雨等による災害リスクを踏まえ、防災・減災、国土強靱化を推進する観点から、災害多発区間における落石や斜面崩壊に対する防災対策、老朽化したトンネルや道路附属施設の補修等を行った。 5 河川改修事業等 県民の生命・財産を守るため、流域治水の理念の下、堤防・遊水地整備などのハード対策を推進した。また、既存の河川管理施設や海岸保全施設の延命化を図るための補修修繕・機能回復・強化を実施した。 併せて、洪水災害等に対する警戒・避難活動を支援するため、防災情報システムの改修やダム警報局の改善を行うなどソフト対策の充実を図った。	道路新設改良費のうち P328 ~ P330 河川海岸総務費のうち P331 ~ P334 河川改良費のうち P334 ~ P336 海岸保全費のうち P337 ~ P338																					
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河川改修事業費</td> <td>4,435,406</td> <td>白川 外38河川</td> </tr> <tr> <td>直轄事業負担金</td> <td>7,379,355</td> <td>白川立野ダム 外6箇所</td> </tr> <tr> <td>単県河川改良費</td> <td>1,750,847</td> <td>浜戸川 外63河川</td> </tr> <tr> <td>海岸堤防等老朽化対策緊急事業費</td> <td>513,213</td> <td>明治新田海岸 外11海岸</td> </tr> <tr> <td>堰堤改良費</td> <td>1,065,126</td> <td>氷川ダム 外3箇所</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	河川改修事業費	4,435,406	白川 外38河川	直轄事業負担金	7,379,355	白川立野ダム 外6箇所	単県河川改良費	1,750,847	浜戸川 外63河川	海岸堤防等老朽化対策緊急事業費	513,213	明治新田海岸 外11海岸	堰堤改良費	1,065,126	氷川ダム 外3箇所				
			事業名	決算額	箇所名																				
			河川改修事業費	4,435,406	白川 外38河川																				
			直轄事業負担金	7,379,355	白川立野ダム 外6箇所																				
			単県河川改良費	1,750,847	浜戸川 外63河川																				
			海岸堤防等老朽化対策緊急事業費	513,213	明治新田海岸 外11海岸																				
			堰堤改良費	1,065,126	氷川ダム 外3箇所																				
			6 砂防関係事業 県民の生命・財産を守るため、土石流、地すべり、がけ崩れに対する土砂災害防止施設を整備した。 また、戦略的な維持管理のための緊急改築事業や土砂災害警戒区域等の指定促進及び各種情報の発信等による警戒避難体制の強化を図った。	砂防費のうち P336 ~ P337																					
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直轄事業負担金</td> <td>963,298</td> <td>川辺川直轄砂防、阿蘇山直轄砂防</td> </tr> <tr> <td>砂防事業</td> <td>4,137,059</td> <td>五老ヶ谷 外48箇所</td> </tr> <tr> <td>地すべり対策事業</td> <td>389,269</td> <td>川内田 外8箇所</td> </tr> <tr> <td>急傾斜地崩壊対策事業</td> <td>1,209,119</td> <td>折地 外79箇所</td> </tr> <tr> <td>土砂災害警戒避難対策事業</td> <td>1,125,561</td> <td>基礎調査3,548箇所</td> </tr> <tr> <td>緊急改築事業</td> <td>683,576</td> <td>砂防設備4圏域、急傾斜施設4箇所</td> </tr> <tr> <td>火山噴火警戒避難対策事業</td> <td>48,660</td> <td>阿蘇山噴火に起因する災害への減災対策</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名等	直轄事業負担金	963,298	川辺川直轄砂防、阿蘇山直轄砂防	砂防事業	4,137,059	五老ヶ谷 外48箇所	地すべり対策事業	389,269	川内田 外8箇所	急傾斜地崩壊対策事業	1,209,119	折地 外79箇所	土砂災害警戒避難対策事業	1,125,561	基礎調査3,548箇所	緊急改築事業	683,576	砂防設備4圏域、急傾斜施設4箇所	火山噴火警戒避難対策事業
事業名	決算額	箇所名等																							
直轄事業負担金	963,298	川辺川直轄砂防、阿蘇山直轄砂防																							
砂防事業	4,137,059	五老ヶ谷 外48箇所																							
地すべり対策事業	389,269	川内田 外8箇所																							
急傾斜地崩壊対策事業	1,209,119	折地 外79箇所																							
土砂災害警戒避難対策事業	1,125,561	基礎調査3,548箇所																							
緊急改築事業	683,576	砂防設備4圏域、急傾斜施設4箇所																							
火山噴火警戒避難対策事業	48,660	阿蘇山噴火に起因する災害への減災対策																							

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
施策2-②幹線道路の整備	15,737,481	13,095,311	<p>1 国直轄事業負担金、道路改築費 リダンダンシーの確保等に向けた幹線道路の整備を実施した。</p> <p>(1) 九州中央自動車道 幹線道路ネットワークの横軸となる九州中央自動車道について、令和4年度に矢部清和道路が事業化された。山都中島西～山都通潤橋間については、令和5年度内の開通に向け、工事を促進した。また、蘇陽五ヶ瀬道路では、調査設計を促進した。</p> <p>(2) 南九州西回り自動車道 幹線道路ネットワークの縦軸となる南九州西回り自動車道について、水俣～県境間の整備を促進した。</p> <p>(3) 中九州横断道路 幹線道路ネットワークの横軸となる中九州横断道路について、令和4年度に大津熊本道路（大津西～合志）が事業化された。また、滝室坂道路ではトンネル工事を促進し、竹田阿蘇道路では、工事に着工した。</p> <p>(4) 熊本天草幹線道路 幹線道路ネットワークの横軸となる熊本天草幹線道路について、国施行区間の熊本宇土道路及び宇土道路の整備を促進した。また、宇土三角道路については、調査設計を促進した。県施行区間については、国道324号本渡道路が、令和5年2月25日に開通した。また、国道266号大矢野道路において、工事に着工した。</p> <p>(5) 有明海沿岸道路 九州における循環型ネットワークの一部を形成する有明海沿岸道路について、三池港IC連絡路の工事を促進した。</p>	<p>道路橋りょう総務費のうち P325～P327 道路新設改良費のうち P328～P330</p>

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名															
<p>2 新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応</p> <p>【施策3】持続可能な経済活動の実現</p> <p>施策3-④新たな観光スタイルの確立</p>	<p>1,736,109</p>	<p>1,167,468</p>	<p>1 緑のウェルカムプロジェクト</p> <p>本県を訪れる方々を緑の景観で迎えることで、新たな観光客やリピーターの呼び水とするため、交通の拠点と観光地をつなぐルート上の道路植栽の改善や都市公園植栽の再整備等を推進した。</p> <table border="1" data-bbox="918 507 1883 707"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単県沿道景観整備事業</td> <td>195,017</td> <td>県内一円</td> </tr> <tr> <td>公園整備促進事業費</td> <td>30,718</td> <td>熊本県民総合運動公園外</td> </tr> <tr> <td>単県都市公園環境整備事業</td> <td>11,090</td> <td>熊本県民総合運動公園外</td> </tr> <tr> <td>単県河川環境整備費</td> <td>43,723</td> <td>坪井川遊水地</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 道路施設保全改築費（自転車通行空間整備）</p> <p>サイクルツーリズムを推進するため、安全な自転車通行空間の整備として、路面表示、道路標識及び自転車通行帯の整備を天草管内等で行った。</p>	事業名	決算額	箇所名	単県沿道景観整備事業	195,017	県内一円	公園整備促進事業費	30,718	熊本県民総合運動公園外	単県都市公園環境整備事業	11,090	熊本県民総合運動公園外	単県河川環境整備費	43,723	坪井川遊水地	<p>道路維持費のうち P327～P328</p> <p>都市公園費のうち P350～P351</p> <p>河川改良費のうち P334～P336</p> <p>道路新設改良費のうち P328～P330</p>
事業名	決算額	箇所名																	
単県沿道景観整備事業	195,017	県内一円																	
公園整備促進事業費	30,718	熊本県民総合運動公園外																	
単県都市公園環境整備事業	11,090	熊本県民総合運動公園外																	
単県河川環境整備費	43,723	坪井川遊水地																	
<p>3 熊本地震からの創造的復興</p> <p>【施策2】創造的復興の推進</p> <p>施策2-①益城町の復興まちづくり</p>	<p>7,038,663</p>	<p>5,261,362</p>	<p>1 土地区画整理事業</p> <p>熊本都市圏東部地域の発展に資するよう、創造的復興のシンボルとなる災害に強いまちづくりの推進を図るため、益城町復興計画において町の都市拠点に位置付けられた木山地区の土地区画整理事業について、これまでに約8割、376画地の仮換地指定を行い、令和5年3月末までに約3割145画地を権利者に引き渡した。</p> <p>2 街路整備事業費のうち熊本高森線（(都)益城中央線外1線）</p> <p>熊本都市圏東部地域における復興まちづくりの基盤となる主要幹線道路の交通円滑化や防災機能の向上等を目指し、県道熊本高森線（(都)益城中央線外1線）の拡幅整備（2車線→4車線化）に取り組んでおり、令和5年3月末までに約800m区間を供用した。</p>	<p>土地区画整理費のうち P347～P348</p> <p>街路事業費のうち P348～P350</p>															

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
4 将来に向けた地方創生の取組み 【施策2】 若者の地元定着と人材育成 施策2-②産業人材の確保・育成	49,410	46,479	1 建設産業新3K推進プロジェクト事業 (1) 「建設産業の力」発信事業（デジタル田園都市国家構想交付金活用） 若年者の人材確保を図るため、行政、業界団体、教育機関が一体となったイベントや広報を実施した。 ・高校生向けガイダンスの開催 ・工業高校オープンキャンパスの支援 ・高校生の現場見学及び現場実習への補助 ・小中学生向け工事現場見学会、出前授業の開催 ・県内建設業者の女性の活躍推進への補助 (2) 建設産業働き方改革・人材育成事業（デジタル田園都市国家構想交付金活用） 若年者の人材確保・育成を図るため、高校生や従業員の資格取得や認定訓練受講、企業等の働き方改革推進、研修体制構築に要する経費の一部を補助した。 ・高校生の資格取得交通費支援：196名 ・高校生の小型車両系建設機械講習：241名 ・従業員の資格取得費補助：325名 ・認定訓練受講者の賃金補助：9名 ・企業の働き方改革推進への補助：12件 ・企業などの研修体制構築への補助：8者 (3) 建設産業若手人材確保緊急対策事業 県内建設産業の担い手確保に向けて、主に高校生を対象とした「建設企業魅力発見フェア」を開催した。 ・6月15～16日の2日間、熊本城ホールにて開催（オンライン併用） ・参加企業52社、参加者697名（会場495名、オンライン202名）	建設業指導監督費のうち P321～P322
【施策3】 安全・安心な社会の実現 施策3-②子供からお年寄りまで、誰もが安心して暮らせる地域づくり	722,852	396,852	1 未就学児等交通安全緊急対策事業 未就学児を中心に子どもが日常的に集団で移動する経路の安全の確保を目的として、防護柵や車止めの設置、カラー舗装などの整備を行った。	道路新設改良費のうち P328～P330

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
(施策3-②子供からお年寄りまで、誰もが安心して暮らせる地域づくり)			<p>2 道路保全改築費（通学路緊急対策） 令和3年6月28日に千葉県八街市で、下校中の小学生の列にトラックが衝突し、5名が死傷する交通事故が発生したことを受け、市町村立小学校の通学路について、教育委員会・学校、PTA、道路管理者、警察等による通学路の合同点検を実施した箇所の安全確保を目的として、歩道整備やカラー舗装などの整備を行った。</p> <p>3 高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業 高齢社会に対応し、高齢者の住まいにふさわしいバリアフリー構造等を有し、ケアの専門家によるサービス付きの高齢者向け住宅の供給を促進するため、被災地や中山間地域等において住宅供給を行う民間事業者等に対し、助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助件数 19件 245戸（補助対象戸数） ・サービス付き高齢者向け住宅整備費補助件数 1件 2戸 	住宅建設費のうち P353～P354
【施策4】魅力ある地域づくり 施策4-①交通体系の最適化	234,128	119,855	<p>1 熊本都市圏3連絡道路の具体化に向けた取組み 熊本県新広域道路交通計画（令和3年6月策定）において高規格道路として位置付けた熊本都市圏3連絡道路の早期実現に向けて、住民参加型の道路計画検討に着手するための準備を推進した。</p> <p>2 熊本都市圏渋滞対策事業 熊本都市圏総合交通戦略に基づく施策を進めるとともに、交通管理者と連携し、県道辛川鹿本線に設置した車両感知器から取得した方向別交通量をもとに信号制御を見直し、交差点の交通処理能力を改善した。</p> <p>また、都市圏南部の渋滞対策として、県道小川嘉島線や六嘉秋津新町線などの改良やバイパス計画策定に向けた取組みを推進した。</p>	道路橋りょう費のうち P328～P330 街路事業費のうち P348～P350

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名															
施策4-②持続可能な地域づくり	6,572,599	6,429,189	<p>1 集落排水事業 公共用水域の水質保全及び農村・漁村地域の生活環境の改善に資するため、農業・漁業集落における生活排水処理施設の整備・改築について、事業の翌年度に事業費の6.5%を交付することなどにより、市町村が主体となって行う集落排水施設の整備・改築を促進した。</p> <table border="1" data-bbox="920 400 1883 587"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業集落排水施設整備推進費</td> <td>33,534</td> <td>横島町(玉名市)、外2町</td> </tr> <tr> <td>団体営農業集落排水事業費</td> <td>71,925</td> <td>横島町(玉名市)、外5市町村</td> </tr> <tr> <td>漁業集落排水施設整備後年交付金</td> <td>32</td> <td>網田(宇土市)</td> </tr> <tr> <td>漁業集落排水施設整備事業費</td> <td>26,250</td> <td>網田(宇土市)、外1市</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 空家等対策総合支援事業 空家の有効活用による地域資源を利用した持続可能な地域づくりを促進するため、空家対策を進める市町村に対して、補助を行った。 ・空家活用促進モデル事業 1村 ・空家対策専門家活用支援事業 14市町村 延べ226人</p> <p>3 重要港湾改修事業等 (1) 熊本港の整備 物資輸送の効率化を図るため、港内静穏度確保に資する防波堤(南)の整備を推進するとともに、航路や泊地等の浚渫土砂の安定的な処分場確保に向け、土砂処分場の延命化対策(圧密促進)を推進した。また、コンテナターミナルの機能向上を図るため、新たなストラドルキャリアを導入し老朽化した荷役機械の更新を行った。加えて、物流・防災拠点機能の向上に繋がる耐震強化岸壁の早期整備に向けて、港湾計画の見直しを行った。 (2) 八代港の整備 船舶の大型化に対応した水深14m航路の整備に向けて、浚渫土砂の処分先となる大築島南土砂処分場の整備を推進した。また、農水産物の輸出拡大や新たな貨物需要に対応するCFS倉庫(小口貨物積替え施設)を供用開始した。加えて、港湾の競争力強化と脱炭素社会の実現に向けて、港湾立地企業や関係行政機関で組織する港湾脱炭素化推進協議会を立ち上げ、港湾脱炭素化に関する検討を開始した。</p>	事業名	決算額	箇所名	農業集落排水施設整備推進費	33,534	横島町(玉名市)、外2町	団体営農業集落排水事業費	71,925	横島町(玉名市)、外5市町村	漁業集落排水施設整備後年交付金	32	網田(宇土市)	漁業集落排水施設整備事業費	26,250	網田(宇土市)、外1市	<p>土地改良費のうち P262 ~ P263 漁港建設管理費のうち P294 ~ P296</p> <p>住宅建設費のうち P353 ~ P354</p> <p>港湾建設費のうち P341 ~ P343 港湾整備費のうち P451</p>
事業名	決算額	箇所名																	
農業集落排水施設整備推進費	33,534	横島町(玉名市)、外2町																	
団体営農業集落排水事業費	71,925	横島町(玉名市)、外5市町村																	
漁業集落排水施設整備後年交付金	32	網田(宇土市)																	
漁業集落排水施設整備事業費	26,250	網田(宇土市)、外1市																	